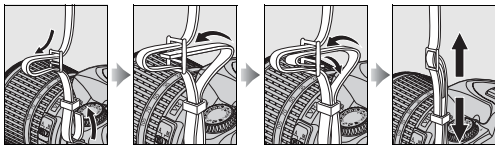
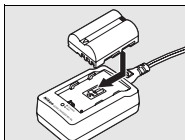
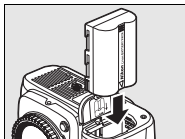
Nikon

Quick Guide

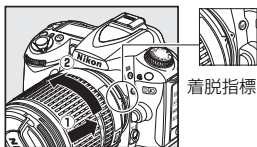
目次

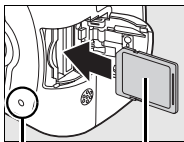
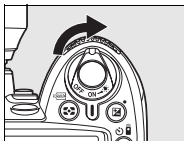
すぐに撮影する方のために

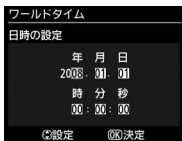
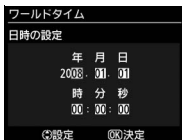
次の手順で操作すると、すぐに撮影できます。

1 ストラップを取り付ける

2 バッテリーを充電する

3 バッテリーをカメラに入れる

4 レンズを取り付ける

- カチッと音がするまでレンズを回します。

着脱指標

5 メモリーカード（SDカード）を入れる

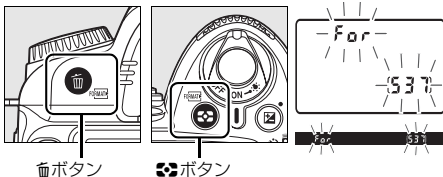
- 右図のように正しい向きで、カチッと音がするまで挿入してください。
- 向きを間違えて挿入すると、カメラおよびSDカードが破損するおそれがあります。正しい方向で挿入しているか、必ずご確認ください。
- SDカードが正しく挿入されると、SDカードアクセスランプが数秒間点灯します。
- 挿入後、SDカードカバーを閉めてください。

6 カメラの電源を**ON**にする

7 日付と時刻を設定する

- ご購入後、はじめて電源をON にしたときは、液晶モニターに［**ワールドタイム**］の画面が表示されますので、次の手順でカメラの内蔵時計を合わせてください。
- ［**日時の設定**］画面が表示されます。

- マルチセレクターの▲または▼で［**年**］を合わせてください。

- ▶を押すごとに、［**月**］［**日**］［**時**］［**分**］［**秒**］が順番に切り替わります。それぞれの項目について、▲または ▼ で数値を合わせてください。

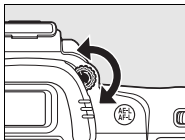
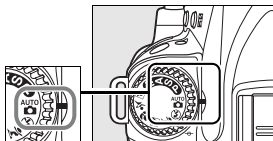
8 日付と時刻の設定を完了する

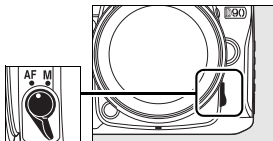
- ㊊ボタンを押します。

9 SDカードを初期化（フォーマット）する

- 電源をONにして、赤色のFORMATマークが付いた2つのボタン（🗑ボタンと⊡ボタン）を同時に約2秒以上押します。
- 表示パネルとファインダー内表示で、Forと撮影可能コマ数が点滅表示します。
- Forが出ている間に、もう一度2つのFORMATボタンを同時に押します。

🗑ボタン　⊡ボタン

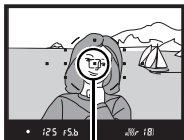
10 ファインダー内の見え方を調節する

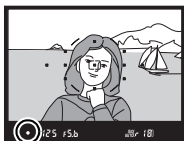
- ファインダーをのぞきながら視度調節ダイヤルを回し、フォーカスポイントが最もはっきり見えるように調節してください。
- 爪や指先で目を傷つけないようにご注意ください。

11 カメラ上面の撮影モードダイヤルを AUTO（オート）に合わせる

撮影モードダイヤル

12 カメラ前面のフォーカスモードセレクトダイヤルをAF（オートフォーカス）に合わせる

13 カメラを構える

- 撮影するときは、カメラをしっかりと構えます。
- 脇を軽く締め、右手でカメラのグリップを包み込むようにしっかりと持ち、左手でレンズを支えます。
- 片足を少し前に踏み出すと、上半身が安定します。

14 構図を決める

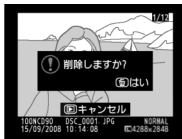
- ファインダーをのぞきながら、構図を決めてください。
- 11 カ所あるフォーカスポイント（ピントの合う位置）の少なくとも1つに、被写体が重なるようにしてください。

15 シャッターボタンを軽く押して（半押しして）ピントを合わせ、深く押し込んで（全押しして）撮影する

- 暗いときや逆光のときは、シャッターボタンを半押しすると自動的に内蔵フラッシュが上がり、全押しで発光します。

16 撮影した画像を確認する

- 撮影した画像は、撮影直後に約4 秒間（初期設定）、液晶モニターに表示されます。画像が表示されていないときに▶ボタンを押すと､最後に撮影した画像が表示されます。
- カメラ背面にあるマルチセレクターの◀または▶を押す（またはメインコマンドダイヤルを回す）と、ほかの画像を見ることができます。

- ▲または ▼を押すと、画像の撮影情報の詳細などに切り替わります。詳しくは、使用説明書の「画像情報を表示する」（P.131）をご覧ください。
- 撮影に戻るには、シャッターボタンを半押ししてください。

17 画像を削除する

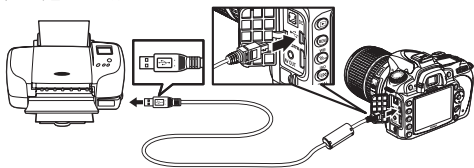
- 液晶モニターに画像が表示されている状態で🗑ボタンを押すと、削除確認画面が表示されます。

- もう一度🗑ボタンを押すと、表示中の画像が削除されて、再生画面に戻ります。
- 削除するのをやめたいときは、▶ボタンを押してください。

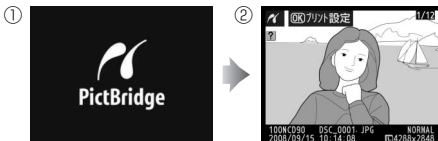
プリンターに直接つないでプリントする

PictBridge（ピクトブリッジ）対応プリンターをお使いの場合、パソコンを使わずに、カメラとプリンターを直接接続してSDカード内の画像をプリントする「ダイレクトプリント」ができます（RAW 画像はダイレクトプリントできません）。ここではダイレクトプリントで1コマだけプリントする手順を説明します。詳しくは使用説明書のP.153をご覧ください。

1 カメラの電源をOFFにして、プリンターの電源をONにする

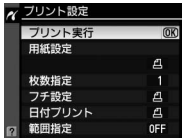
2 カメラに付属のUSBケーブルUC-E4で、カメラとプリンターを接続する

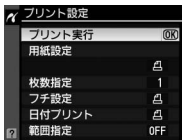
- USBケーブルは、無理な力を加えず、端子にまっすぐ差し込んでください。

3 カメラの電源をONにする

- 正しく接続されると、液晶モニターに①の画面が表示された後、②の画面が表示されます。

①
②
4 マルチセレクターの ◀ または▶を押して、プリントしたい画像を1コマ選ぶ

- ボタンを押して6コマ表示に切り替えて、画像を選ぶこともできます。ボタンを押すと、1コマ表示に戻ります。
- 1コマ表示でボタンを押すと、画像を拡大表示します。細部を確認しながら画像を選べます。

5 ボタンを押す

- 右の画面が表示されます。マルチセレクターの▲または▼で設定したい項目を選んで▶を押すと、それぞれの設定画面が表示されます。
- それぞれの項目を設定するたびに、プリント設定画面に戻ります。

6 ［プリント実行］を選んで㉄ボタンを押す

- プリントが始まります。プリントが終わると、手順4（P. 11）の画面に戻ります。
- プリントを途中で中止したいときは、㉄ボタンを押してください。

画像をパソコンに転送する

ここでは、撮影した画像をパソコンに転送するときに必要な操作について説明します。

カメラとパソコンを接続する前に

- カメラとパソコンを接続する前に、付属のSoftware Suite CD-ROMを使って、ご使用 のパソコンにNikon TransferやViewNXなどのソフトウェアをインストールします。ソフトウェアのインストール方法については、付属のソフトウェアインストールガイドをご覧ください。

付属のソフトウェアについて

- 付属のNikon TransferやViewNXには､次のような機能があります。ソフトウェアの使い方については、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。
  - **Nikon Transfer**：撮影した画像をカメラからパソコンに転送するためのソフトウェアです。バックアップの保存や著作権情報などの画像への埋め込みなどもできます。
  - **ViewNX**：パソコンに転送した画像を表示するためのソフトウェアです｡表示した画像の選別やRAW画像の現像や簡易的な調整、ファイル形式の変換などができます。

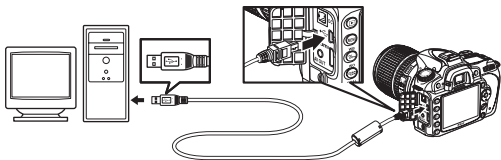
カメラを接続できるパソコンのOS

- 32bit 版のWindows Vista Service Pack 1（Home Basic/ Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate）、Windows XP Service Pack 3（Home Edition/ Professional）
  - Windows 2000 Professional Service Pack 4をお使いの方は、カードリーダーなどの機器を使って、SDカードの画像をパソコンに転送してください。
- Mac OS X（version 10.3.9、10.4.11、10.5.3）

1 カメラの電源を**OFF**にする

- カメラにSDカードが入っていることを確認してください。

2 カメラと起動済みのパソコンを、付属のUSBケーブルUC-E4で下図のように接続する

- USB ケーブルは、無理な力を加えずに、端子にまっすぐ差し込んでください。
- USBハブに接続した場合の動作は保証しておりません。

3 カメラの電源をON にする

Windows Vista の場合：

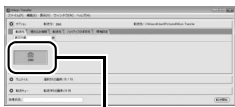
起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたら、［**コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする-Nikon Transfer 使用**］を選んで、Nikon Transferを起動します。常にNikon Transferで画像を転送する場合は、［**このデバイスの場合は常に次の動作を行う**］にチェックマークを入れてください。

Windows XP の場合：

起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたら、［**NikonTransferコンピュータにあるフォルダに画像をコピーする**］を選び、［**OK**］をクリックしてNikon Transferを起動します。常にNikon Transfer で画像を転送する場合は、［**この動作には常にこのプログラムを使う**］にチェックマークを入れてください。

Mac OS X の場合：

Nikon Transfer のインストールで、［**自動起動の設定**］を［**はい**］にした場合は、パソコンでNikon Transfer が自動的に起動します。

4 Nikon Transferの［転送元］パネル内に、接続したカメラ名のデバイスボタンが表示されていることを確認する

デバイスボタンが表示されない場合：

カメラとパソコンがきちんと接続されているか、カメラの電源がONになっているかを確認してください。

5 ［転送開始］ボタンをクリックする

［**転送開始**］ボタン

- 記録されているすべての未転送の画像がパソコンに転送されます。
- 転送が終わると、ViewNXが自動的に起動し、転送した画像を確認できます。

ViewNXの起動について

ViewNX は、画像を表示するためのソフトウェアです。ViewNXは次の方法でも起動できます。

- **Windows**：デスクトップの［**ViewNX**］のショートカットアイコンをダブルクリックする
- **Macintosh**：Dock の［**ViewNX**］アイコンをクリックする

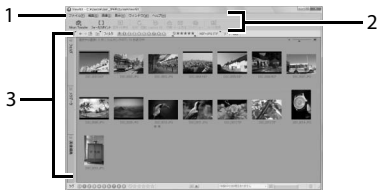
付属ソフトウェアの詳しい使い方を見るには

ヘルプを参照するには、ソフトウェアを起動してメニューバーの［**ヘルプ**］→［**Nikon Transferヘルプ**］（ViewNXの場合は［**ViewNXヘルプ**］）を選んでください。

6 カメラとパソコンの接続を外す

- カメラの電源を**OFF**にして、USB ケーブルを抜きます。

ViewNXについて

ViewNX は、表示した画像の選別、RAW 画像の現像や簡易的な調整、ファイル形式の変換などができます。

1 メニューバー：各モードで使用できるメニューを表示します。

2 ツールバー：よく使うツールを表示します。

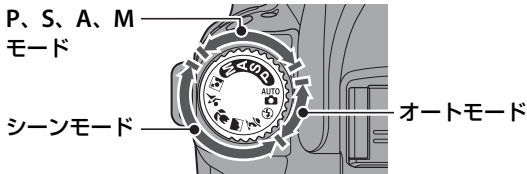
3 ナビゲーションタブ：ナビゲーションタブには3つのパレットがあります。

- ［**フォルダ**］パレットは、フォルダツリーを表示し、画像が保存されているフォルダを選択できます。
- ［**メタデータ**］パレットは、撮影日やカメラの機種などの撮影情報や、XMP/IPTC情報を表示します。
- ［**画像編集**］パレットは、RAW画像（NEF）の露出補正、ホワイトバランス調整、ピクチャーコントロールの変更など、簡易調整ができます。また、RAW画像とJPEG画像で、階調補正（D-ライティングHS）や彩度調整（カラーブースター）ができます。

主なボタンおよびダイヤルの機能

P、S、A、M モード

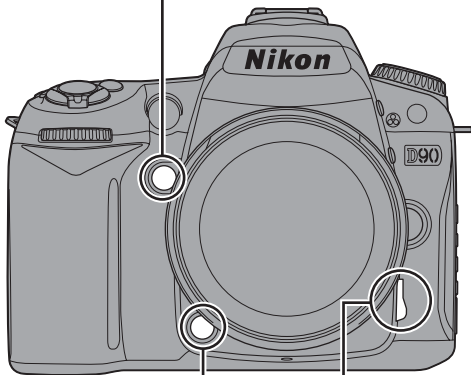
オートモード

シーンモード

P、S、A、Mモード	
P	**マルチプログラムオート：**シャッタースピードと絞り値の設定をカメラまかせにしたいとき。
S	**シャッター優先オート：**好みのシャッタースピードで撮影したいとき。
A	**絞り優先オート：**好みの絞り値で撮影したいとき。
M	**マニュアル：**好みのシャッタースピードと絞り値で撮影したいとき。

オートモード	
AUTO	**オートモード：**カメラまかせで気軽に簡単に撮影したいとき。
	発光禁止オートモード：オートモードで、フラッシュを発光させたくないとき。

シーンモード	
	ポートレートモード：背景をぼかし、人物を強調させた人物写真を撮影したいとき。
	風景モード：風景や街並みを撮影したいときや、夜景を撮影したいとき。
	クローズアップモード：草花や昆虫などを接写したいとき。
	スポーツモード：スポーツなど一瞬の動きをとらえた撮影をしたいとき。
	夜景ポートレートモード：夜景や雰囲気のある夕景をバックに、人物を撮影したいとき。手ブレしやすいので、三脚をお使いになることをおすすめします。

Fnボタン

FVロックができます（P. 40）。

プレビューボタン

おおよその被写界深度（ピントの合う前後の範囲）を確認できます。

フォーカスモードセレクトダイヤル

AF（オートフォーカス）

シャッターボタンを半押しすると、オートフォーカスでピントを合わせます。

M（マニュアルフォーカス）

レンズのフォーカスリングを回して、手動でピントを合わせます。

削除ボタン

再生中の画像を削除します（P. 9）。

再生ボタン

撮影した画像を液晶モニターに表示します（P. 9）。

MENUメニューボタン

撮影や再生、カメラの基本的な設定ができます（P. 42）。

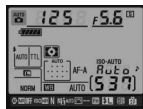
プロテクトボタン

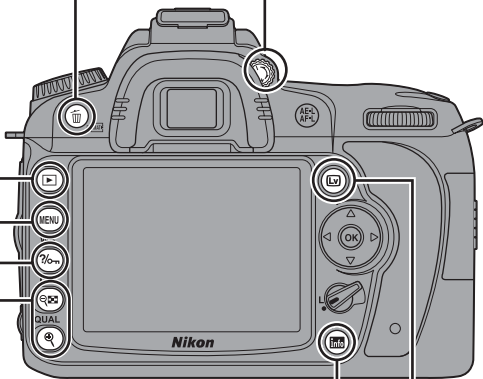
画像にプロテクト（保護）を設定できます。

拡大ボタン、縮小/サムネイルボタン

画像再生中、ボタンを押すごとに拡大率が上がり、ボタンを押すごとに拡大率が下がります。1 コマ表示モードでボタンを押すと、サムネイル表示モードに切り替わります。

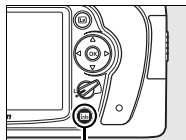
情報表示ボタン/ 撮影設定変更ボタン

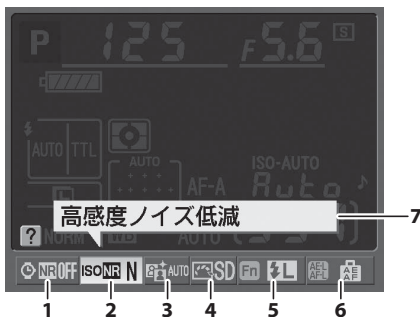
フォーカスポイント、シャッタースピードや絞り値などの撮影情報を液晶モニターに表示します。もう一度ボタンを押すと、メニュー項目に直接入ることができる撮影設定変更画面に切り替わります（P. 22、48）。

視度調節ダイヤル

視度調節ダイヤルをまわして、ファインダー内の枠線がはっきり見えるように調節してください（P. 6）。

Lvライブビューボタン

Lvボタンを押すと、液晶モニターで被写体を見ながら撮影することができます（P. 32）。

撮影設定変更画面について

🅸ボタンを押して情報画面を表示してから、再度 🅸 ボタンを押すと、「撮影設定変更画面」に切り替わります。撮影設定変更画面では、表示されているメニュー項目へ直接ジャンプして簡単に設定を変更できます。

🅸ボタン

- マルチセレクターの◀▶を押して設定したい項目を選び、Ⓞボタンを押すと、設定したいメニュー項目へ直接入ることができます。

1 長秒時ノイズ低減

低速シャッタースピードになったときに発生する「長秒時ノイズ」を低減します。

2 高感度ノイズ低減

高感度で撮影したときに発生する「高感度ノイズ」を低減します。

3 アクティブD-ライティング

撮影時にハイライトの白とびや、暗部の黒つぶれを軽減する機能です。

4 ピクチャーコントロール

撮影する画像の仕上がりを簡単に設定できます。

5 ファンクションボタンの機能

Fnボタンを押したときの機能を設定できます（P. 40）。

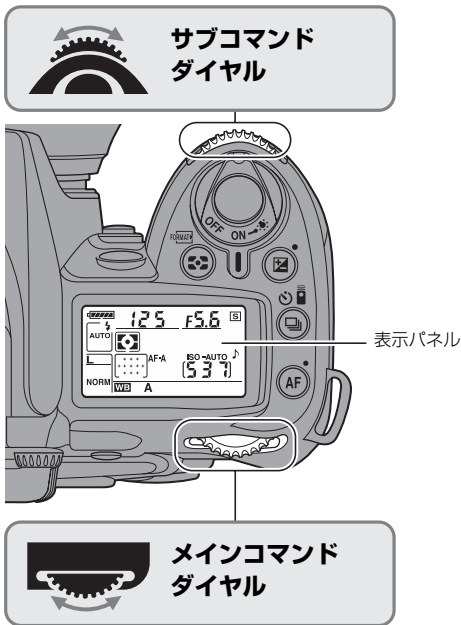
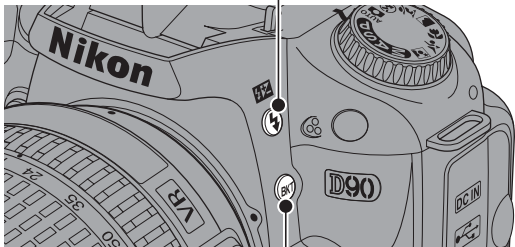
6 AE/AFロックボタンの機能

AE/AFロックボタンを押したときの機能を設定できます。

7 撮影設定変更画面ガイド表示

選択しているメニュー項目名を表示します。

コマンドダイヤルについて

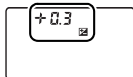
カメラのボタンを押しながら、コマンドダイヤル（メインコマンドダイヤル/サブコマンドダイヤル）を回して設定できる機能を紹介します。

※1 撮影モード（P. 18）が **P**、**S**、**A**、**M** の場合のみ設定できます。

※2 撮影モードが 、、 の場合は設定できません。

※撮影メニューからも設定できます（P. 43）。

FORMAT
MENU
WB
ISO
QUAL
Nikon

[マルチパターン測光アイコン]	マルチパターン測光	ほとんどの撮影状況に対応できる測光モードです。
[中央部重点測光アイコン]	中央部重点測光	画面中央のφ8mm相当（初期設定）の円内を重点的に測光します。
[スポット測光アイコン]	スポット測光	フォーカスポイントに重なるφ3.5mm相当（全画面の約2.5%）の部分だけを測光します。

露出補正量の設定※

レリーズモードの設定

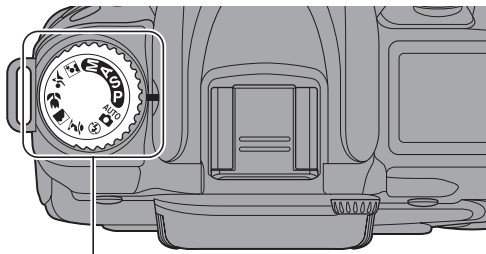
S	1コマ撮影		セルフタイマー
L	低速連続撮影		2秒リモコン
H	高速連続撮影		瞬時リモコン

AFモードの設定

AF-A	AF-SとAF-Cを自動的に切り換えます。
AF-S	静止している被写体に適している「シングルAFサーボ」モードです。
AF-C	動いている被写体に適している「コンティニュアスAFサーボ」モードです。

※撮影モード（P. 18）が **P**、**S**、**A**、**M** の場合のみ設定できます。

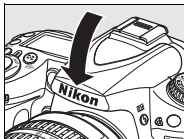
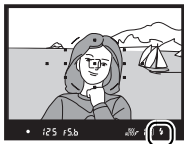
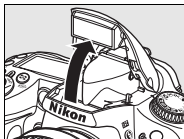
コマンドダイヤルについて

撮影モードを P、S、A、M に設定後（P.18）、コマンドダイヤルを回すと、次のような機能を設定できます。

内蔵フラッシュについて

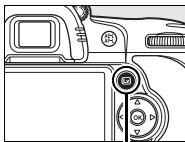
ここでは、内蔵フラッシュを使った撮影について説明します。

- 撮影モード AUTO、、、 では、被写体が暗い場合や逆光の場合に、シャッターボタンを半押しすると自動的に内蔵フラッシュが上がります。
- 撮影モード **P**、**S**、**A**、**M** では、⚡ボタンを押して手動で内蔵フラッシュを上げます。
- フラッシュ撮影時にはレンズフードを取り外してください。

- ファインダー内下部に ⚡ が点灯しているときは、シャッターボタンを全押しすると、内蔵フラッシュが発光します。内蔵フラッシュが上がっている状態で ⚡ が点灯していないときは、フラッシュが充電中のため、撮影できません。

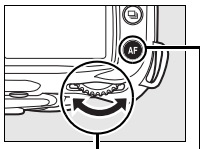
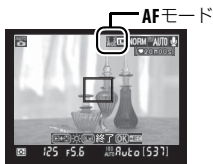
- 内蔵フラッシュを使わないときは、フラッシュを収納しておいてください。内蔵フラッシュを収納するときは、カチッと音がするまで手で軽く押し下げてください。

ライブビュー撮影について

1 Lv（ライブビュー）ボタンを押す

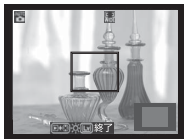
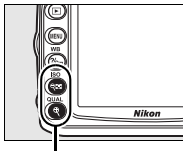
- ライブビューを開始します。ファインダー内が見えなくなり、液晶モニターに被写体が表示されます。

Lvボタン

2 ライブビュー時のAFモードを選択する

- AFボタンを押しながらメインコマンドダイヤルを回すと、ライブビュー時のAFモードが切り替わります。AFモードは次の3種類から選べます。

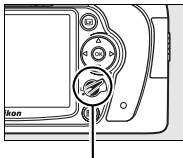
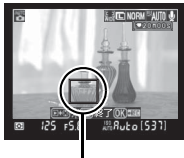
アイコン	モード	説明
[顔]	**顔認識AF**	人物の顔（正面）にピントを合わせたい場合に適しています。
WIDE	**ワイドエリアAF（初期設定）**	風景などを手持ちで撮影する場合に適しています。
NORM	**ノーマルエリアAF**	画面の任意の位置にピンポイントでピントを合わせたい場合に適しています。

メインコマンドダイヤル　**AF**ボタン

AFモード
液晶モニター

3 液晶モニターで構図を確認する

- ⊕ ボタンを押すと、被写体が拡大表示されます。拡大表示中に⊖ボタンを押すと、拡大率が下がります。

⊖、⊕ボタン

4 フォーカスポイントを被写体に重ねる

ワイドエリアAFまたはノーマルエリアAFの場合：

- フォーカスポイントロックレバーを●マーク側にセットしてから、マルチセレクターを操作して、赤い枠（フォーカスポイント）をピントを合わせる被写体の位置に移動します。
- 選んだフォーカスポイントに固定したいときは、フォーカスポイントロックレバーを**L**マーク側にセットしてください。

フォーカスポイントロックレバー

フォーカスポイント

顔認識AFの場合：

- カメラが人物の顔（正面）を自動的に認識し、フォーカスポイントが黄色の二重枠に変わります。
- 複数の顔を認識した場合（最大5人まで）は、最も近くとカメラが判断した人物の顔を二重枠で表示します。

5 ピントを合わせる

ワイドエリアAFまたはノーマルエリアAFの場合：

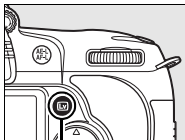
- シャッターボタンを半押しし続けるとピント合わせを行います。
- フォーカスポイントは、オートフォーカス作動中は緑色に点滅し、ピントが合うと緑色に点灯します。ピントが合わないと赤色に点滅します。
- マニュアルフォーカス時は、レンズのフォーカスリングでピント合わせができます。

顔認識AFの場合：

- シャッターボタンを半押しし続けると、二重枠で囲まれた人物の顔にピントを合わせます。途中で顔が横を向くなどしてカメラが顔を見失うと、枠が消えます。
- フォーカスポイントは、オートフォーカス作動中は緑色に点滅し、ピントが合うと緑色に点灯します。ピントが合わないと赤色に点滅します。

6 シャッターボタンを全押しして撮影する

- レリーズモードで設定した内容に応じて、撮影を行います。
- 撮影時は液晶モニターが消灯します。
- 撮影後、液晶モニターに画像が表示され、ライブビューに戻ります。

7 Lv（ライブビュー）ボタンを押して、ライブビューを終了する

Lvボタン

ピクチャーコントロールについて

ピクチャーコントロール（撮影モードP、S、A、Mのみ）

カメラに搭載されたピクチャーコントロールを選ぶだけで、撮影する画像の仕上がりを簡単に設定できます。

さらに好みの色調に合わせて簡単に調整したり、細かく調整したりすることもできます。

- MENUボタンを押して、撮影メニューからピクチャーコントロールを選びます。

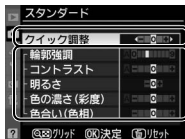
ニコンピクチャーコントロール

SD	スタンダード	鮮やかでバランスの取れた標準的な画像になります。
NL	ニュートラル	素材性を重視した自然な画像になります。
VI	ビビッド	メリハリのある生き生きとした色鮮やかな画像になります。
MC	モノクローム	白黒やセピアなど、単色の濃淡で表現した画像になります。
PT	ポートレート	人物の肌がなめらかで自然な画像になります。
LS	風景	自然の風景や街並みが色鮮やかな画像になります。

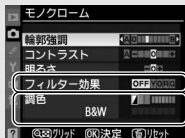
グリッド表示

調整しているピクチャーコントロールのコントラストと彩度が座標で表示されます。

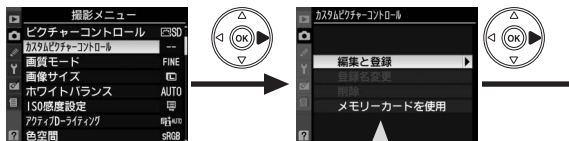
縮小/サムネイルボタン

SDスタンダード

輪郭強調、コントラスト、色の濃さ（彩度）をバランス良く自動的に調整できます。

各項目を手動で細かく調整できます。

MCモノクローム

白黒写真用カラーフィルターを使って撮影したときのような効果が得られます。

画像全体の色調を調整できます。

カスタムピクチャーコントロールを登録する

編集と登録

カメラに搭載されたピクチャーコントロールを編集、登録します。

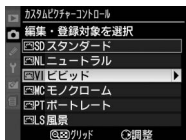
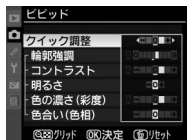
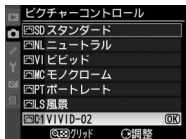
登録名変更

カスタムピクチャーコントロールの登録名を変更します。

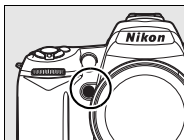
削除

登録したカスタムピクチャーコントロールを削除します。

メモリーカードを使用

登録したカスタムピクチャーコントロールをSDカードにコピーしたり、付属のViewNXや別売のCapture NX 2などで作成したカスタムピクチャーコントロールをカメラに読み込みます。

カスタムピクチャーコントロール
編集・登録対象を選択
SD スタンダード
NL ニュートラル
VI ビビッド
MC モノクローム
PT ポートレート
LS 風景
グリッド
調整
元にするピクチャーコントロールを選ぶ
ビビッド
クイック調整
輪郭強調
コントラスト
明るさ
色の濃さ（彩度）
色合い（色相）
グリッド
決定
リセット
ピクチャーコントロールを調整する
カスタムピクチャーコントロール
登録先の選択
C-1 未登録
C-2 未登録
C-3 未登録
C-4 未登録
C-5 未登録
C-6 未登録
C-7 未登録
登録先を選択する
登録名変更
VIVID-02
カーソル
入力
決定
名前を入力する
ピクチャーコントロール
SD スタンダード
NL ニュートラル
VI ビビッド
MC モノクローム
PT ポートレート
LS 風景
C-1 VIVID-02
グリッド
調整
登録したピクチャーコントロールは、ピクチャーコントロールの一覧画面に表示されます。

ファンクションボタンに設定できる機能

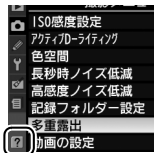
カスタムメニューf3［ファンクションボタンの機能］で、**Fn**ボタンを押すと機能を設定できます。※

- **MENU**ボタンを押して、カスタムメニューからf3［**ファンクションボタンの機能**］を選びます。

▦	**格子線表示/非表示切り換え**
[+]	**AFエリアモード設定**
	中央フォーカスポイントフレーム
	FV-L（初期設定）
	フラッシュ発光禁止
	マルチパターン測光簡易設定
	中央部重点測光簡易設定
[·]	**スポット測光簡易設定**
	マイメニューのトップ項目先へジャンプ
+RAW	**プラスRAW記録**

※すべての撮影モードで設定できますが、［**マルチパターン測光簡易設定**］、［**中央部重点測光簡易設定**］、［**スポット測光簡易設定**］は撮影モード**P**、**S**、**A**、**M**の場合のみ機能します。

便利な機能

ヘルプを使う

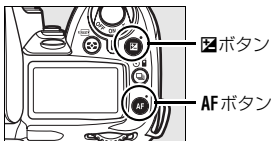
メニュー画面の左下に？（ヘルプ）マークが表示されているときは、?/О-ボタンを押している間、その項目の説明（ヘルプ）を見ることができます。

SDカードを初期化（フォーマット）する

2つのFORMATボタン（ボタンと🗑ボタン）を2秒以上同時に押し、表示パネルとファインダー内表示にF o rが点滅している間にもう一度2つのFORMATボタンを同時に押します。

※必要な画像がある場合は、初期化する前にパソコンなどに保存してください。

※セットアップメニューからも初期化することができます（P. 52)。

基本的な機能を初期設定に戻す（ツーボタンリセット）

ボタンとAFボタン（それぞれのボタンに緑色の ● がついています）を2秒以上同時に押すと、一瞬表示パネルの表示が消え、カメラの各機能が初期設定に戻ります。

※カスタムメニュー（P. 46）はリセットされません。

メニューガイド（MENUボタン）

▶ 再生メニュー

削除	選択画像削除	
	日付選択	
	全画像削除	
再生フォルダー設定	記録中のフォルダー	（初期設定）
	全てのフォルダー	
非表示設定	設定	
	日付選択	
	一括解除	
再生画面設定	画像情報表示の追加	
	設定終了	
	ハイライト	
	RGBヒストグラム	
	撮影情報	
撮影直後の画像確認	する	（初期設定）
	しない	
縦位置自動回転	する	
	しない	（初期設定）
Pictmotion	開始	
	再生画像選択	
	BGM	
	画像効果	
スライドショー	開始	
	インターバル設定	
プリント指定 (DPOF)	設定	
	一括解除	

撮影メニュー

ピクチャーコントロール	スタンダード （初期設定）
	ニュートラル
	ビビッド
	モノクローム
	ポートレート
	風景
カスタムピクチャーコントロール	編集と登録 （初期設定）
	登録名変更※
	削除※
	メモリーカードを使用
画質モード QUAL + (P. 26参照)	RAW+FINE
	RAW+NORMAL
	RAW+BASIC
	RAW
	FINE
	NORMAL （初期設定）
	BASIC
画像サイズ QUAL + (P. 26参照)	サイズ L （初期設定）
	サイズ M
	サイズ S

※カスタムピクチャーコントロールが未登録の場合は選択できません。

ホワイトバランス WB + (P. 26参照)	オート	（初期設定）
	電球	
	蛍光灯	
	晴天	
	フラッシュ	
	曇天	
	晴天日陰	
	色温度設定	
	プリセットマニュアル	
ISO感度設定 ISO + (P. 26参照)	ISO感度	
	感度自動制御	
アクティブ D-ライティング	オート	（初期設定）
	より強め	
	強め	
	標準	
	弱め	
	しない	
色空間	sRGB	（初期設定）
	Adobe RGB	
長秒時ノイズ低減	する	
	しない	（初期設定）
高感度ノイズ低減	強め	
	標準	（初期設定）
	弱め	
	しない	

記録フォルダー設定	記録フォルダー選択
	新規作成
	フォルダー名変更
	空フォルダー削除※
多重露出	設定終了
	コマ数
	自動ゲイン補正
動画の設定	画像サイズ
	音声記録

※空フォルダーがない場合は、選択できません。

カスタムメニュー

カスタムメニューのリセット	
する	
しない	（初期設定）

a オートフォーカス			
a1	AFエリアモード	シングルポイントAFモード	
		ダイナミックAFモード	
		オートエリアAFモード	（初期設定）
		3D-トラッキング(11 点)	
a2	中央フォーカスポイントフレーム	ノーマルフレーム	（初期設定）
		ワイドフレーム	
a3	内蔵AF補助光の照射設定	する	（初期設定）
		しない	
a4	フォーカスポイント照明	オート	（初期設定）
		する	
		しない	
a5	フォーカスポイント循環選択	する	
		しない	（初期設定）
a6	MB-D80のAE-L/AF-Lボタンの機能	AE-L/AF-L	（初期設定）
		AE-L	
		AF-L	
		AE-L(ホールド)	
		AF-ON	
		FV-L	
		フォーカスポイント選択	
a7	ライブビュー時のAF	顔認識AF	
		ワイドエリアAF	（初期設定）
		ノーマルエリアAF	

b 露出・測光		
b1 露出設定ステップ幅	1/3 段	（初期設定）
	1/2 段	
b2 露出補正簡易設定	する	
	しない	（初期設定）
b3 中央部重点測光範囲	φ6 mm	
	φ8 mm	（初期設定）
	φ10 mm	
b4 基準露出レベルの調節	はい	
	いいえ	（初期設定）

c AEロック・タイマー		
c1 半押しAEロック	する	
	しない	（初期設定）
c2 半押しタイマー	4 秒	
	6 秒	（初期設定）
	8 秒	
	16 秒	
	30 秒	
	1 分	
	5 分	
	10 分	
	30 分	
c3 セルフタイマー	時間	
	撮影コマ数	
c4 液晶モニターのパワーオフ時間	画像の再生	
	メニュー表示	
	情報画面表示	
	撮影直後の画像確認	

c AEロック・タイマー		
c5　リモコン待機時間	1 分	（初期設定）
	5 分	
	10 分	
	15 分	

d 撮影・記録・表示		
d1　電子音設定	する	（初期設定）
	しない	
d2　格子線の表示	する	
	しない	（初期設定）
d3　ISO感度表示と簡易設定	感度を表示する	
	感度表示と簡易設定をする	
	しない	（初期設定）
d4　ファインダー内警告表示	する	（初期設定）
	しない	
d5　撮影設定変更画面ガイド表示	ガイド表示する	（初期設定）
	ガイド表示しない	
d6　低速連続撮影速度	4 コマ/ 秒	
	3 コマ/ 秒	（初期設定）
	2 コマ/ 秒	
	1 コマ/ 秒	
d7　連番モード	する	
	しない	（初期設定）
	リセット	
d8　情報画面の表示設定	自動	（初期設定）
	手動	
d9　イルミネーター点灯	する	
	しない	（初期設定）

d 撮影・記録・表示		
d10 露出ディレーモード	する	
	しない	（初期設定）
d11 フラッシュ使用推奨表示	する	（初期設定）
	しない	
d12 MB-D80電池設定	アルカリ単3形電池	（初期設定）
	Ni-MH単3形充電池	
	リチウム単3形電池	
	ニッケルマンガン単3形電池	

e フラッシュ・BKT撮影		
e1 フラッシュ時シャッタースピード制限	1/60 秒	（初期設定）
	1/30 秒	
	1/15 秒	
	1/8 秒	
	1/4 秒	
	1/2 秒	
	1 秒	
	2 秒	
	4 秒	
	8 秒	
	15 秒	
	30 秒	
e2 内蔵フラッシュ発光	TTLモード	（初期設定）
	マニュアル発光モード	
	リピーティング発光モード	
	コマンダーモード	

e フラッシュ・BKT撮影		
e2	外付けフラッシュ発光※	TTLモード（初期設定）
		マニュアル発光モード
e3	モデリング発光	する
		しない（初期設定）
e4	オートブラケティングのセット	AE・フラッシュブラケティング（初期設定）
		AEブラケティング
		フラッシュブラケティング
		WBブラケティング
		ADLブラケティング
e5	オートFP撮影	する
		しない（初期設定）
e6	BKTの順序	[0]→[-]→[+]（初期設定）
		[-]→[0]→[+]

※別売のスピードライトSB-400を装着してスピードライトの電源をONにすると、e2［**内蔵フラッシュ発光**］からe2［**外付けフラッシュ発光**］に変わります。

f 操作		
f1	☀ スイッチの機能	☀ の点灯/消灯（初期設定）
		☀ と情報画面の点灯/消灯
f2	OKボタンの機能(撮影モード)	フォーカスポイント中央リセット（初期設定）
		選択フォーカスポイント表示
		使用しない

f 操作		
f3	ファンクションボタンの機能 (P. 40参照)	格子線表示/非表示切り換え
		AFエリアモード設定
		中央フォーカスポイントフレーム
		FV-L （初期設定）
		フラッシュ発光禁止
		マルチパターン測光簡易設定
		中央部重点測光簡易設定
		スポット測光簡易設定
		マイメニューのトップ項目先へジャンプ
		プラスRAW記録
f4	AE/AFロックボタンの機能	AE-L/AF-L （初期設定）
		AE-L
		AF-L
		AE-L(ホールド)
		AF-ON
		FV-L
f5	コマンドダイヤルの設定	回転方向の変更
		メインとサブの入れ換え
		再生/メニュー画面で使用
f6	カードなし時レリーズ	レリーズ禁止 （初期設定）
		レリーズ許可
f7	インジケーター表示の＋/－方向	+ − （初期設定）
		− +

セットアップメニュー

項目	設定
カードの初期化 (フォーマット)	はい
	いいえ
液晶モニターの明るさ	-3～+3
イメージセンサー クリーニング	実行
	電源スイッチに連動
クリーニングミラー アップ	開始
ビデオ出力	NTSC （初期設定）
	PAL
HDMI	オート （初期設定）
	480p (プログレッシブ)
	576p (プログレッシブ)
	720p (プログレッシブ)
	1080i (インターレース)
ワールドタイム	現在地の設定
	日時の設定
	日付の表示順
	夏時間の設定

言語 (Language)	Dansk
	Deutsch
	English
	Español
	Suomi
	Français
	Italiano
	Nederlands
	Norsk
	Polski
	Português
	Русский
	Svenska
	中文（繁體）
	中文（简体）
	日本語
	한글
画像コメント	設定終了
	コメント入力
	コメント添付
縦横位置情報の記録	する　（初期設定）
	しない
イメージダストオフデータ取得	開始
	イメージセンサークリーニング後 開始
電池チェック	–
GPS	半押しタイマー
	情報表示

Eye-Fi送信機能※	有効	（初期設定）
	無効	
ファームウェアバージョン	–	

※この機能に対応したEye-Fiカードを挿入したときのみ、表示されます。Eye-Fiカードは、アメリカ国内でのみ使用が認められています（2008年9月現在）。使用する地域の法律に従ってご使用ください。

画像編集メニュー

D-ライティング	–	
赤目補正	–	
トリミング	–	
モノトーン	白黒	（初期設定）
	セピア	
	クール	
フィルター効果	スカイライト	（初期設定）
	ウォームトーン	
	赤強調	
	緑強調	
	青強調	
	クロススクリーン	
カラーカスタマイズ	–	
スモールピクチャー	–	
画像合成	–	
RAW現像	–	
簡単レタッチ	–	
傾き補正	–	
ゆがみ補正	–	
魚眼効果	–	
編集前後の画像表示※	–	

※1コマ表示モードから㊍ボタンを押して画像編集メニューを表示した場合のみ、選択できます。

最近設定した項目

このタブの機能変更	マイメニュー	
	最近設定した項目	（初期設定）

マイメニュー※1

マイメニュー登録	再生メニュー	（初期設定）
	撮影メニュー	
	カスタムメニュー	
	セットアップメニュー	
	画像編集メニュー	
登録項目の削除※2	–	
登録項目の順序変更	–	
このタブの機能変更	マイメニュー	（初期設定）
	最近設定した項目	

※1「最近設定した項目」の［**このタブの機能変更**］画面から［**マイメニュー**］を選んでⓀボタンを押すと表示されます。

※2［マイメニュー］画面でメニューを選択し、ボタンを2回押しても登録したメニューを削除できます。